

県立広島大学における新型コロナウイルス感染者の発生に伴う対応について

〔令和2年4月17日〕
大学教育振興担当

1 感染者の発生状況及び県立広島大学の対応等

(1) 事案の概要

3月23日(月)に広島キャンパスで行われた学位記授与式に出席した卒業生1名(福岡県在住の20歳代女性)について、広島市南保健センターからの連絡により、新型コロナウイルスに感染していることが判明した(3月28日)。

(2) 県立広島大学の対応

ア 広島キャンパス内の消毒

専門業者に依頼して、当該卒業生が立ち寄った可能性のある講義室、出入口、階段、エレベーター、手洗い所などの消毒を実施(3月29日)

イ 卒業生への自宅待機の推奨等

ホームページにおいて経緯を説明するとともに、卒業生や在校生、新入生など関係者にメール等により連絡

広島キャンパス卒業生に対して、感染拡大防止の観点から、学位記授与式から2週間が経過する4月6日(月)までの自宅待機を励行する旨連絡するとともに、本人が就職先や進学先に相談する中で、大学としての説明などが必要になった場合には大学に相談するよう指示

大学から就職先や進学先約170団体に対して状況を説明し、卒業生の自宅待機について配慮を要請

ウ 前期の授業開始日の延期

4月6日(月)から7日(火)に各キャンパスで開催予定であった新入生ガイダンス及びオリエンテーション、並びに、4月8日(水)から開始を予定していた前期授業を延期

(3) 濃厚接触者のPCR検査の結果

本件に係る濃厚接触者について、PCR検査が実施され、6名全員が陰性であることが確認された。(4月2日広島市新型コロナウイルス感染症対策本部発表)

区分	濃厚接触者	PCR検査		
		陽性	陰性	合計
美容施設	1名	—	1名	1名
教育機関(県立広島大学)	4名	—	4名	4名
飲食店	1名	—	1名	1名
合計	6名	—	6名	6名

2 前期授業の開始について

7都府県に緊急事態宣言が発令されたこと、4月13日(月)に県から「感染拡大警戒宣言」が出され、県民に対して、週末だけではなく平日も外出自粛要請が行われたこと、県内においてクラスターが発生している状況にあることなど、事態がより一層緊迫の度を高めていることを踏まえて、県立広島大学として、次のとおり決定した。

(1) 授業開始日及び実施方法等

- 新入生ガイダンス及びオリエンテーションは、4月20日(月)、21日(火)にオンラインで実施する。
- 前期授業期間中は、対面形式の授業は行わず、受講、課題提出、質問受付・回答、学生間の意見交換など、オンラインにより実施する。

■ 前期授業期間：5月7日(木)～8月12日(水)

- ※ HBMSについては、オンラインにより4月25日(土)から授業を開始
- ※ 今後の情勢変化によっては、更なる変更も含めて、適宜対応

(2) 実習等の実施方法

実習や実験など、オンラインで実施できない授業については、今後、実施時期等について別途調整する。

3 参考(県内大学・短大の対面授業開始の状況)

(R2.4.16現在)

区分	学校数
5月7日～	17校
未定	8校
前期は対面授業を実施しない	1校
計	26校

※4月16日現在、オンライン授業を実施している大学・短大：3校